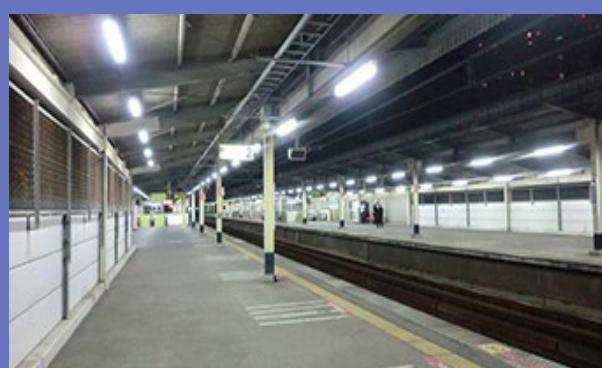




三誠電気株式会社



ホーム用一体形LED照明器具

○本社所在地：東京都江戸川区

○事業概要：鉄道施設向けの照明器具、

配電盤などの設計・製作・販売

○常時使用する従業員：38名

(2025年12月時点)

○現在の売上高：12億円

(2025年3月期)

○法人番号：2011701003379

○Web：

<https://www.sanseidenki.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ

代表取締役
青木 英雄

会社名である三つの誠を大切に、培った技術で社会に還元

国鉄時代の創業以来、私たちは鉄道の安全・安心を光で支えるという使命のもと全国的エリアにおいて照明器具事業を営んでいました。現在は、東日本地域を中心として、鉄道事業者向けに専門性の高い照明器具を供給してまいりました。2027年の蛍光灯製造禁止によるLED化を「第二の創業期」と捉え、板金加工と溶接の高い技術力を核に、事業構造の変革に挑みます。照明器具事業は全国規模へ販路を再拡大し、配電盤事業を第二の柱として確立します。未来への大きな投資である新工場では、生産能力の増強に加え、社員が成長を実感できる場を創出します。変化を恐れず挑戦と技術継承を続け、鉄道インフラの未来を照らし、社会に貢献してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億円達成に向け、交通インフラを下支えしながら会社の成長を図る。

(単位：億円)



課題

- ・生産能力の限界**: 新規お客様からの引き合いが増加しているが、生産能力が不足しており機会損失が生じている。
- ・事業ポートフォリオの偏り**: 売上の9割強を占める照明器具事業は受注期間が短く、通年の業績見通しが立てづらい構造である。
- ・人材・組織**: 新卒採用が困難で従業員の高齢化が進んでいることに加え、お客様の情報、DXなど先端技術の情報収集体制も十分ではない。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場建設と事業ポートフォリオの転換**
新工場への大規模投資で照明器具の生産体制を抜本的に強化します。これにより、照明器具事業の全国規模への販路再拡大を可能として、更には、配電盤事業を第二の柱へ成長させることにより、事業ポートフォリオの偏りの解消も実現していきます。

・協力、連携などによる成長加速

2033年以降は、両分野で高い技術力を持つサプライチェーンを構成する協力会社との連携を強化しながら、技術革新と事業領域の拡大を加速し、目標達成を確実にしていきます。

実施体制

- ・本計画の全体統括は代表取締役が行い、各部門の責任者が連携して事業を推進します。
- ・新工場における製造スペース拡大により自社生産体制の拡充はもとより、外注体制の拡充も合わせて生産能力を確保します。
- ・各鉄道事業者との人事交流を積極的に進め、照明器具に対するお客様の要望に寄り添える技術開発体制を強化し、お客様の信頼にお応えしていきます。
- ・配電盤事業においては、協力会社との協力連携などの強化により、標準仕様への統一と製造原価低減を主導していきます。